

第 77 回入学式 式 辞

清々しい晴れの日です。今日は 24 節季のうち「清明」、「すべてのものが清らかで生き生きとするころ」です。ひさかたの光のどかな春の日に、校庭の桜の花も満開となり、皆さんの新たな門出をお祝いしてくれています。

77 期生の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これまでのたゆまぬ努力の結果、府立高校の中でも最も高い志願倍率の入学選抜を経て、見事合格を勝ち取られました。

皆さんの入学は、春日丘高校の歴史の中でも、節目の年にあたります。人間の年齢で「77 歳」と言えば、喜びの歳「喜寿」にあたります。また、本校は、1911 年に開校され、今年で 111 年目を迎えます。春日丘という漢字を「111 年、人が日々学んだ丘」と見立てて、111 周年をお祝いすることとしています。11 月には記念式典も開催されます。

『自主・自律・自由』をモットーとする本校において、日々の学習活動で教養を高め、専門的な学芸の基礎を築くとともに、学校行事や部活動などを通じて、豊かな人間性と伸びやかな個性を育ててください。これまで思い描いてきた高校生活を存分に楽しんでいただきたいと思います。

高校の 3 年間は身体的な成長とともに、精神的な成長が著しい期間となります。皆さんはこの春日丘で大人までの階段を一気に駆け上がることになります。この 4 月 1 日から民法の改正により、成年年齢が 18 歳に引き下げられました。18 歳になれば、保護者の同意がなくても、携帯電話を購入したり、クレジットカードを作成したり、契約ができるようになります。また、すでに平成 28 年に改正公職選挙法が施行され、選挙権年齢が 18 歳以上に引き下げられ、政治に参加できるようになっています。あと 2 年もすれば、皆さんは成年となります。しかしながら、同時に責任も生じます。様々なことを学び、収集した情報の信憑性を評価した上で適切に判断し、理性的に行動する力を身につけましょう。

まず、自分自身の基礎を固めましょう。規則正しい生活を送り、体を鍛え、集中力を磨きましょう。そして、クラスや部活動を通じて、共通の目標に向かって他の人と力を合わせ、よき人間関係を築きましょう。この期間に学んだことや身に着けたこと、築いた仲間との絆は皆さんの人生の礎となります。様々なことにチャレンジしてください。

チャレンジするとうまくいかないこともあります。私ごとで大変恐縮ですが、高校、大学時代に、その時は失敗だったと思ったことが、実は後の人生

の伏線となっていて、それは失敗ではなかったことに気づくということを何度も経験しました。恐れることはありません。

そして、皆さんは決して一人ではありません。家族や先輩、同級生がいます。お互いに支えあうことができます。皆さんが、学び、そして経験を積み重ね、仲間とともに人格を形成するために、教職員も一丸となって皆さんを応援します。是非様々な活動に関心を持って積極的に参加し、密度の高い高校生活を送っていただきたいと思います。

今や新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアのウクライナ侵攻など、高校卒業後の将来を見通すことが困難な時を迎えています。しかし、こんな時だからこそ、すでに次の目標を定めている人はもとより、まだそこまで考えられないという人も、来るべき日に備えて力を蓄えましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学誠におめでとうございます。これまで、生徒たち自身の努力もさることながら、ご家庭においても日々並々ならぬご支援があったことと推察いたします。子どもから大人への成長の過程でまだまだご支援が必要なときもあろうかと思えます。今後ともどうかよろしくお願いいたします。

また、PTA、同窓会の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。今後も格別のご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

結びに、新入生の皆さんは、合格発表の時の喜びと支援してくれた方々への感謝の気持ち、そして今のこの気持ちを忘れずにいてください。今日からの3年間、皆さんが感謝の気持ちとともにあり、本当に楽しく、充実した生活をすごされることをお祈りしまして私からの式辞とさせていただきます。

令和4年4月5日

大阪府立春日丘高等学校

校長 濱崎 年久